令和7年度インターネットモニタリング事業委託業務
公募型プロポーザル審査要領

令和7年度インターネットモニタリング事業委託業務公募型プロポーザルの審査に関する事項を次に定めます。

1 審査の対象となる事業者

審査は次の各号をすべて満たす者を対象に行います。

- (1) 別途定める「令和7年度インターネットモニタリング事業委託業務公募型プロポーザル募集要領」（以下「募集要領」という。）に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類のすべてを提出した参加者
- (3) 募集要領に基づき、適正に書類を作成した参加者

2 審査の項目及び点数

総合点数は500点とし、審査項目と審査項目ごとの審査委員一人あたりの配点は、次のとおりです。

- (1) 業務体制・実績 (20点)
- (2) 経費見積 (10点)
- (3) 業務遂行力 (50点)
- (4) 報告書の作成 (20点)

3 審査委員会

(1) 開催日程（予定）

日時：令和7年3月21日（金） 午後2時～

場所：高知県立人権啓発センター4階 視聴覚室（高知市本町四丁目1-37）

(2) プレゼンテーション

- ① プレゼンテーションの時間は1者20分以内とします。
- ② 順番は別途お知らせします。
- ③ 参加者のプレゼンテーション終了後、各審査委員からの質疑の時間を設けます。

4 審査の方法

- (1) 審査委員会では、参加者から提出された企画提案書とプレゼンテーションの内容に対する審査を行います。
- (2) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑の終了後、別に定める「審査基準」に基づいて審査を行います。
- (3) すべての参加者の審査の終了後、各審査委員の審査結果を集計し、候補者と次点者を決定します。
- (4) 審査の結果、最高点の者が同点で2者以上ある場合は、経費見積が安価な者から順

に候補者と次点者を選定します。

- (5) 上記(3)、(4)にかかわらず、総合得点が300点未満の場合は、候補者又は次点者として選定しません。

令和7年度インターネットモニタリング事業委託業務 公募型プロポーザル
審査基準

評価項目		審査の視点	配点
業務体制・実績	1	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の役割分担が明確であり、業務の実施場所や必要な機材等が確保され、セキュリティ管理体制も整っているか ・過去2年間のインターネットモニタリング又は類似業務に関する国や自治体等との契約実績はあるか 	20
経費見積	2	<ul style="list-style-type: none"> ・経費は見積限度額内で妥当な金額であるか 	10
業務遂行力	3	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube や X 等の SNS、掲示板などの様々なウェブサイトについて、「検索システム」と「目視」による精度の高い検索をすることができるか ・検出が難しい隠語などへの対応が可能であるか 	10
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・人権課題に関する知識があり、正しく理解しているか 	10
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・問題のあるウェブサイト、SNS アカウント等が発見された際、その後の継続した効果的な監視が可能であるか 	10
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・差別的投稿の速やかな削除要請が可能であるか ・県から指定のあった差別用語や市町村名以外のものについても、積極的に検索対象の提案をすることができるか 	10
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急の事案が発生した場合に、県からの個別調査の要請や相談に応じることができるか 	10
報告書の作成	8	<ul style="list-style-type: none"> ・検索結果や削除要請等について、適切に定期報告書と緊急報告書を作成できる体制が整っているか 	20